



筑波山環境教育インストラクター養成事業

活動場所：筑波山・ゆかりの森・筑波ふれあいの里

筑波山の自然を未来世代に伝えるため、筑波山を訪れる子どもたちにインタープリテーション(解説・ガイド)ができる人材の育成事業に、昨年から取り組んでいます。今年は座学・フィールド研修などを組み合わせた全8回の講座に17名が参加、毎回熱心に研鑽を積んでいます。10月5～11日に筑波山頂で開催した「筑波山の自然展」では、来場者の案内や筑波山クイズの実施、自然入門ガイドツアーの補助などのインストラクター実習に取り組みました。
※地球環境基金助成事業

◆講座内容

- 筑波山の成り立ち・地形地質
- 国立公園と規制
- 安全な登山・救急救命法
- 筑波山の動物・昆虫観察法
- 筑波山の植物・ブナ林
- 筑波山の森林の垂直分布
- 筑波山の土壌
- 筑波山から地球環境へ
- インストラクター実習
- ワークショップ・成果発表会



筑波山の自然学習のためのリーフレットを製作しました。記念スタンプも合わせて作成しました。また、筑波山頂駅2階休憩所に展示する自然解説パネルも作成し、設置しました。



筑波山登山を実施する小中学校向けの「筑波山自然学習プログラム実施モデル事業」を行なっています。昨年度の講座を通して育成された「筑波山自然インストラクター」が、子どもたちのガイドを行ないました。

- 5/13 つくば市立上郷小学校、5/18 筑西市立川島小学校
- 5/21 つくば市立島名小学校、筑西市立上野小学校
- 10/8 稲敷市立古渡小学校、10/14 つくば市立谷田部小学校



筑波山ファンクラブ

活動場所：筑波山・加波山・宝篋山

筑波山の豊かな自然は未来への大きな財産です。この自然を守り育てる人の輪を広げることをめざし、観察会・調査等の活動をしています。

- 4/12 カタクリ調査 4/18 観察会「裏筑波のカタクリ」
- 5/5 観察会「加波山・春の野草」 6/20 観察会「筑波山自然観察路の植物」
- 7/18 観察会「夏のブナ林と野草」 8/22 観察会「筑波山自然研究路と女体山」
- 9/26 観察会「宝篋山・秋の山野草」



◆私たちの信条

筑波山の自然を愛します
筑波山の自然の見守り活動を継続します
筑波山の自然のすばらしさを広めます
自然の草花の採取はしません

筑波山麓自然学校

活動場所：筑波ふれあいの里(つくば市委託事業)

今年もたくさんの方にお申いただき、中には即日キャンセル待ちになるほどのイベントも。現在まで 7/17「夏の虫・むし探検隊」、7/31「沢の生きもの観察会」、8/8「昆虫ナイトウォッチング」、8/21「夏の自然スケッチ」、8/29「葉っぱでプリント・エコバッグづくり」を実施しました。秋と冬も魅力的な内容で多くのご参加をお待ちしています！

☆今後の日程☆

- 11/20 「落ち葉図鑑をつくろう」
- 12/4 「焚き火とクリスマスクラフト」
- 1/29 「お花づくりと竹ご飯」
- 2/20 「100キロのみそづくり」
- 3/6 「水車のそばひき・そばうち」
- 3/19 「食べられる野草を探そう」

※完全申込制。行事の詳細、お申込方法についてはお問い合わせください。



虫探しに出発だ！



涼しい沢で生きもの探し。



素敵なエコバッグが出来ました！



筑波山麓谷津田再生事業

活動場所：つくば市神郡

「すそみの田んぼ」の生きものと共存する米づくりは5年目、4枚の田んぼのうち3枚を冬季溜水・不耕起で米づくりをしました。生きものの豊かさも年々増えています。今年は春から夏にかけての低温で稲がなかなか育たず、その後一転して猛暑で水不足と雑草に悩まされ、さらに稲刈り寸前のイノシシ被害に悔しい思いもしましたが、熱心なボランティアの皆さんとともに、1433kgのコンヒカリと35kgの赤米を収穫できました。

※エコーいばらき環境基金助成事業



お蔭様で、今年も無事にお米を収穫できました！



生き物探しが、子どもたちの一番の楽しみです

今年はミスオオハコの花が満開！



都市農村交流 すそみのふるさとづくり

11月6日(土)、7日(日)、今年も秋祭りを行ないます！筑波山麓の魅力いっぱい！ぜひ遊びに来てください！



今年も竹の屋台を出します！



おいしい焼き芋もあるよ！



オオムラサキの棲む里山づくり

活動場所：つくば市下平塚

里山子どもワンダーランド作戦

良好な里山の指標である国蝶オオムラサキが棲み続けられる雑木林の保全・再生をめざし、第4土曜日中心に森づくりボランティアを実施。今年は保健保安林でオオムラサキの姿を観察できました。 ※エコポイント寄付対象事業

オオムラサキの棲む里山づくりのための支援金を募集しています(1口1000円)。支援して下さった方には、オオムラサキピンバッジを差し上げます！

残された雑木林を子どもたちの活動の場に！小1~中1の子どもたち16名が参加、森の手入れ、秘密基地作り、生きもの観察、キャンプなどの活動を行いました。



島名小学校での授業



森ボラの様子。暑い中、草刈りに汗を流しました！



オオムラサキ発見！



森の昆虫観察。



キャンプ：子どもたちで夕食作り



しぜんっこくらぶ in ゆかりの森

活動場所：豊里ゆかりの森

幼児とお母さんたちが集う自然体験教室。ゆかりの森で生きものと触れ合い、畑の恵みを収穫して食べるプログラムなどを実施しました。水、金の2クラスとも募集30組が満員です。



ジャガイモをたくさんほったよ！



白玉団子づくり

しぜんっこ特別研修

7/9に廣瀬誠先生をお招きして指導者研修を行ないました。



つくば里山楽しみ隊 in 高崎自然の森

つくば市経済部農業課の依頼を受けて実施しています。

6/4「初夏の生きものたんけん」とザリガニつり~ひんやり白玉デザート(幼児親子対象)
7/28「森の生きものマップ作り」(小学生対象)を行ないました。



ザリガニつれるかな？



その他の事業

「ブナ毎木調査」

茨城県自然博物館の依頼を受けて実施しました。今年は調査3年目(最終年)です。



筑波山のブナは、自然分布の南限に近くたいへん貴重ですが、今後地球温暖化の影響も懸念されています。長期モニタリングの基礎となる戸籍作りにとりくみました。調査結果は現在博物館企画展「筑波山」で展示されています。

「筑波山生活環境保全林調査」

つくば市農業課の依頼を受けて実施しています。筑波山麓の市有林の現状と今後の保全・活用について検討します。



事務局より

東京電力㈱よりボランティア派遣に来て頂いていた原博さんが、6月いっぱい退職いたしました。5年間という長い期間、様々な活動を支えて頂きました。ありがとうございました。